

夏休みの学習について

長い夏休みがやってきました。夏休みの計画はしっかりと立てていますか。長い夏休みだけに、勉強はもちろん、読書や部活動、趣味やレジャーなどあれもしたい、これもしたいと考えていることでしょう。

さて、3年生は受験の時期になると「受験生」、卒業式の時期になると「卒業生」とも言われますが、受験や卒業がゴールではありません。大事なことは、自分自身の夢実現のために、どのような学習が必要かを考えて、言われてから取り組む学習ではなく、自発的に学習に取り組む姿勢を持ってほしいと思います。

この44日間をどのように過ごすかで、9月以降の授業や勉強にぐっと大きな差がつきます。以下の学習のポイントを参考にして、長い夏休みを充実した夏休みにしてもらいたいです。



学習のポイント

① どう「頑張る」？

テストの反省用紙に「次回頑張る」というコメントが多くみられました。ただ「頑張る」のではなく、夏休みの計画表を作成し、「〇〇を毎日〇ページやる」と具体的に目標を立てましょう。間違った問題は、2～3回繰り返し解き、確実な知識にすることが大切です。

② 1日の勉強リズムを作ろう

脳は睡眠中に記憶の整理を行います。起きた時の脳はすっきりしていて、新しいことが入りやすい状態です。涼しい朝にちょっと早起きをして、勉強するリズムを作ることをオススメします。

③ 集中して学習しよう

机に向かっていても集中できていなければ、意味がありません。特にスマホを触りながらや、テレビを見ながらの「ながら勉強」は効率が下がります。メリハリをつけ、効率の良い勉強をしましょう。

生活リズムと復習

「早寝・早起き」「朝食をとる」「テレビやゲームの時間を決める」など、生活リズムを作ることがとても大切です。この習慣を身につけられるかどうか、将来の進路に大きく影響するといっても過言ではありません。「環境は人をつくる」という言葉通り、**勉強に集中できる環境**を作りましょう。



また、数学や英語のような積み重ねが重要な教科に苦手意識がある生徒は、「急がばまわれ」の気持ちで、この夏休み中をめぐに、中1の範囲から復習をするようにしてください。こつこつと復習に取り組めば、やがて苦手意識を克服することが可能です。そして、1～2年の復習や授業内容のまとめ、応用問題への取り組み、重要語句を自分の言葉で説明する、習った英単語で例文を書くなどしていくと入試に対応できる学力が培われていきます。計画的に学習を進めましょう。

夏期学習会

夏休みに、以下の日程で学習会を行います。学習会では、宿題や復習を中心に進めていきます。申し込みをした生徒は、忘れないようにしましょう！

1. 日時 8月 日(), 日()

出欠確認

※当日欠席の場合は、 までに保護者の方が学校に欠席連絡をして下さい

1 時間目 (数学または英語)

2 時間目 (数学または英語)

帰りの連絡 完全下校

2. 服装

制服 または 体操服

3. 持ち物

筆記用具・上履き・水筒、各教科の教科書やワークなど

4. 集合場所

3年 組教室

